

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 1 区分
【発行日】平成30年3月8日 (2018.3.8)

【公表番号】特表2017-510748(P2017-510748A)
【公表日】平成29年4月13日 (2017.4.13)
【年通号数】公開・登録公報2017-015
【出願番号】特願2016-559888(P2016-559888)
【国際特許分類】

F 0 4 B 37/02 (2006.01)

【F I】

F 0 4 B 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月24日 (2018.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回転軸を有する回転体として成形されるゲッターポンプケーシングと、
前記ゲッターポンプケーシング内に載置される複数のゲッターカートリッジと、を備え
るゲッターポンプであって、
各ゲッターカートリッジが、直線状の中心支持体と、前記直線状の中心支持体に載置さ
れ、間隔が空けられた複数のゲッター要素と、を備え、
前記回転軸に直交し、直線状の中心支持体の中点と交差するゲッターカートリッジ位置
決め平面に沿って各ゲッターカートリッジが位置し、
各ゲッターカートリッジにおいて、前記位置決め平面と前記直線状の中心支持体とによ
って形成される角度が 35° から 75° であることを特徴とする、ゲッターポンプ。

【請求項 2】

前記直線状の中心支持体の各々が、前記ケーシングの壁に平行である、請求項 1 に記載
のゲッターポンプ。

【請求項 3】

各ゲッターカートリッジにおいて、前記直線状の中心支持体の少なくとも第 1 の端部が、
前記ケーシングに接触する、請求項 1 に記載のゲッターポンプ。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つのゲッターカートリッジの直線状の中心支持体の第 2 の端部が、支
持体要素に接触する、請求項 3 に記載のゲッターポンプ。

【請求項 5】

前記支持体要素が、前記回転軸と同軸である、請求項 4 に記載のゲッターポンプ。

【請求項 6】

前記ケーシングが、一端部がベースによって閉じられ、反対側の端部がフランジによっ
て閉じられる、請求項 1 に記載のゲッターポンプ。

【請求項 7】

前記ケーシングが開口端部を有する、請求項 1 に記載のゲッターポンプ。

【請求項 8】

1 つのゲッターカートリッジにおける少なくとも 1 つの角度が、他のゲッターカートリ
ッジにおける 1 つ又はそれ以上の他の角度と異なる、請求項 1 に記載のゲッターポンプ。

【請求項 9】

請求項 1 に記載のゲッターポンプに結合される真空ポンプを備えるポンプシステム。